

## 第2回学校運営協議会が開催されました

5月31日(火)に第2回学校運営協議会が開催されました。学校行事について清水校長から報告があり、続いて「特色ある学校づくり」について協議が行われました。運動会については参観した委員から様々な意見や感想が出されました。井田川小学校では亀山市の施策の一環として「特色ある学校づくり」が進められています。この日の会議では、具体的な取組について清水校長と5年生の担任の先生から説明がありました。質疑応答を経て、井田川小学校における「令和4年度特色ある学校づくり推進事業」が承認されました。

### 内容

- 報告
  - ・遠足について
  - ・運動会について
  - ・6月以降の学校行事について
- 協議
  - ・令和4年度特色ある学校づくりについて
  - ・令和4年度運動会について



## 「特色ある学校づくり」とは？ 5年生の取組より

### ■地域人材を活かした総合的な学習の時間

「米作り」について、『どんこネット川合』の皆さんをお招きし、5年生を対象に田植え体験のご指導をしていただいたり、子どもたちの疑問質問に答えていただいたりしています。学年主任の永合先生は「子どもたちが地域のよさや課題を自分と結び付けて考えられるように授業を作っていきたい」と話しました。

### ■算数少人数指導

各学級を「しっかりコース」と「じっくりコース」の2つに分け少人数での指導を行っています。5年2組担任の田中先生は「子ども一人一人が先生と会話をしながら学習できるので安心感があるのではないかなと思う。人数が少ないことで緊張も減り自分から発言する子が増えた」と話しました。

## 「特色ある学校づくり」についての質疑応答

質問： 少人数指導は他の学年でも実施するのか？

回答： 6月末からは2つの学級を3つに分けるという方法で3, 4年生も実施する。教員の準備ができれば始める。

質問： 様々な取組はありがたいが先生たちの負担はこれまでと比べてどうか？

回答： 算数は複数の先生で担当しプリントの印刷など仕事を分担してやっているの負担は減っている。総合的な学習の時間は、社会と理科を一緒にやっているイメージ(合科)で進めている。地域の方にもご協力をいただいているのでそれほどの負担はない。地域の物的・人的資源を掘り起こし教材化していく必要があるが、これを先生たちにやってもらうのは負担。校長や教頭、CS事務員等がそのような一翼を担っていかなければならないと思う。

# 運動会についてこんな意見・感想が交わされました

5月28日(土)に開催された運動会は学校運営協議会の委員も参観しました。(右の写真)

第2回学校運営協議会で出された運動会についての意見・感想を紹介します。



全体的に流れがスムーズだった。PTA役員さんの誘導もあり保護者の入替もスムーズだった。

地域の人近所の人が参加できる競技があってもよいと思った。

1年生は入学して間もないので心配だったががんばってやっていた。

熱中症の心配があった。マスクをはずしてもよいことを全体へ呼びかける必要があると感じた。

種目を決める際には子どもの意見も取り入れられるとよいと思った。

大規模校ならではの迫力があつた。感激した。

3学年ずつの開催で子ども同士が見合い応援し合っていて、応援しているときの楽しい様子や応援されて気合いが入っている感じなどが伝わってきた。

5月の開催は気候も安定していてよかった。

親子競技は親子のコミュニケーションが見て取れてよかった。親VS子どもの綱引きも面白かった。

# 『井田っ子スマイル教室』がスタートしました

『井田っ子スマイル教室』は、井田川小学校区の「放課後子ども教室」の愛称です。

学習講座は6月3日(金)に、文化講座は6月22日(水)に今年度第1回目が開講しました。

学習講座は2～6年生までの51名の申込みがありました。井田川小の大会議室にて2, 3年生の時間と4, 5, 6年生の時間の2枠を設け、子どもたちが各自持参した宿題等の課題に取り組みます。子どもたちを見守るボランティアさんは現在14名。この日もたくさんの大人たちに見守られ温かな雰囲気の中、子どもたちは一生懸命学習に励んでいました。今年度は全27回を予定しています。

文化講座は2～6年生までの173名の申込みがありました。この日は「囲碁・将棋」「ネイルアート」「運動しながら英語を学ぼう」など14の講座が開講され、それぞれの教室等で真剣に活動している子どもたちの様子が見られました。今年度は全10回を予定しています。1年生は2学期からの登録となります。

学習講座の様子



文化講座（囲碁・将棋）の様子

